



運営と資源管理



外部には見えなくとも、正確な時を刻むために人知れず動きつづける時計の機械部分のように、ユニセフのスタッフも、各部署も、子どもを保護しケアするために、物資の供給、情報、データ、アカウンタビリティを責務に日々職務を果たしている。

2006年、ユニセフは、2006-2009年の中期事業計画に定められた、主要なプログラム管理指標の多くを達成、あるいは同指標の改善を実現した。この報告書が示すように、具体的な期待値や目標を達成することで、ユニセフは運営そのものを効率化し、締め切りを厳守し、アカウンタビリティを強化することができた。

ユニセフは2006年、かつてない速さで前年の決算を確定し、支援者向けの年次財務報告書を作成することができた。また、システム開発や新しい技術の導入面でも大きな進展があり、ユニセフ全体の効率化につながった。

国連改革プロセスの一環として、ユニセフはコスト・リカバリーに関する方針を国連開発グループ（UNDG）の方向性に合わせ、各パートナー（ドナーやプログラム実施国を含む）との共同事業・プロジェクトの計画立案と実施を進めやすくした。送金方法についても各国で統一しようという動きがあり、現在すべてのユニセフ現地事務所において、パートナー団体への資金送金方法が簡素化されている。

職場におけるジェンダーの不均衡是正を目指す国連の目標と足並みを揃えて、ユニセフ事務局長は、「ジェンダーと多様性」担当特別アドバイザーを任命し、ユニセフ史上初となる「上級スタッフに関するレビューと人事異動」を実施した。事務局長はまた、組織評価委員会のメンバーの半数は女性でなければならないとする方針を定めた。上級管理職レベルのジェンダー・バランスについてみると、2005年には19%だった女性の比率が、2006年9月には30%にまで向上している。





人的資源

ユニセフは、国連機関間で人材管理の調整を図るという国連改革の方針を受け入れている。国連事務局および国連開発グループの執行理事会機関（ユニセフ、国連人口基金、世界食糧計画、国連開発計画）と連携をとり、スタッフをシェアし、各機関間で出向させる能力が強化された。職員採用キャンペーンについては、中期事業計画の目的達成に資するよう、また、ミレニアム開発目標達成に向けた各国の努力を支援する能力の強化に結びつくよう、策定、実施された。

ユニセフでは、技術投資によって、職員採用面の改善が果たされた。2006年に実施された職員採用のおよそ44%は90日以内に完了したが、2005年はこの比率が17%にとどまっていた。緊急支援関連のポストについてみると、迅速な採用が行われたポストの比率は、同期間中、55%から60%へと向上した（ここで、90日以内に採用が完了した割合が60%となっている緊急支援関連のポストとは、期限付きの採用のみを指す）。ユニセフは「緊急事態における子どものためのコア・コミットメント」というガイドラインを設けており、このガイドラインでは、緊急事態の発生後6～8週間以内に臨時スタッフを配置することが定められている。ただし、ほとんどの緊急事態では、これよりもかなり早い段

階でスタッフの配置が行われている。

スタッフの研修と教育は、引き続き重要な課題として扱われた。2006年には、合計7,114名のスタッフが多様な学習プログラムを修了し、うち6,000人以上がEラーニング（電子学習）プログラム、あるいは自己学習型プログラムを利用した。300名を超えるスタッフが、緊急事態下での職務遂行に関する研修を受けた。

ユニセフはシンクタンクやマーストリヒト大学（オランダ）などの主要大学と協働して、政策分析に最先端の情報を駆使できるよう取り組んだ。ユニセフと世界銀行との連携により、各国政府と諸機関のスタッフ103名が「Marginal Budgeting for Bottlenecks」（阻害要因に対する最小限予算での対応）と呼ばれるコースを修了している。これは、高インパクト型の保健・栄養支援策の拡大を追究するコースである。

ユニセフ職員のスキルと専門知識の継続的改善を目的として、英国のロンドン・スクール・オブ・エコノミクス、開発研究所とオックスフォード大学、南アフリカ経済政策研究所と同民主研究所、および世界銀行研究所とのパートナーシップが図られた。

情報技術

ユニセフはより先駆的な情報技術を使ってその能力を拡大した。2006年は、鳥インフルエンザ拡大の脅威と国連改革、緊急事態下のデータ通信分野においてユニセフが担った先導的役割など、数多くの要因がインフラの改善へとつながった。

鳥インフルエンザ、そのほかの緊急事態の発生に備えるため、「自宅勤務」を可能にする技術計画の策定が持ち上がった。非常に感染率の高い感染症が発生した場合、スタッフが自宅あるいは事務所代わりとなるほかの場所から、本部や現地事務所、そのほかの機関と連絡できるようにしようというものである。このプラットフォームにより、多数の機関が電子メールやインターネットなどのネットワークを共有できるようになる。災害のさなかにも活動が続けられるようになれば、たくさん子どもたちが急速に拡大する感染症の犠牲になることを避けられるはずである。

ユニセフは、緊急人道支援のデータ通信分野におけるリーダーとしての役割を機関間常任委員会（IASC）から割り当てられている。ユニセフは、この役割を果たすために必要な協働の枠組み、手順、インフラを構築し、緊急時の対応能力を強化した。2006年はさまざまな面で大きな成果が得られたが、緊急事態においてほかの国連機関をサポートするための電気通信ネットワークの拡大、支援の発動および対応手順の確立、機関間シミュレーション訓練のテスト、コンゴ民主共和国とレバノンで発生した危機における国連クラスターの発動、ニューヨーク本部におけるクラスター支援の確立、および研修の実施などがその一例である。

2006年に、ユニセフの情報技術部は、パキスタンとインドネシア・ジャワ島の地震、スーダン/チャドとソマリアにおける緊急事態、レバノン南部で発生した紛争の際に、情報通信技術スタッフの派遣、通信機器や技術的支援の提供、全世界的な機関間・部署間の調整を行い、緊急事態に対する対応の改善に貢献した。

ミレニアム開発目標に向けた各国の進捗状況をモニターするシステムDevInfoには、2006年、データベース「EmergencyInfo」が新たに付け加えられた。このデータベースを使うと、携帯型のコンピュータやPDA（携帯情報端末）を使って、被災地そのほかの現場からデータに迅速にアクセスすることが可能となる。

ユニセフはまた、組織内部の情報技術関連パフォーマンスの向上も実現し、2006年には、すべての地域で98%を超えるネットワーク接続率を達成した。

ユニセフはウェブサイトの充実を図り、インターネット上における組織の認知度を引き続き高めている。2006年、合計22のユニセフ各国事務所と地域事務所がウェブサイトを立ち上げ、ウェブサイトを持つ事務所の総数は53になった。10月には、オンライン・ゲーム形式でエイズ予防知識の普及を図る「あなたならどうする？」の英語版とスワヒリ語版がVoices of Youthに導入された。また、ユニセフの『世界子供白書2006～存在しない子どもたち～』特設サイトは、国際デジタル・アーツ&サイエンス・アカデミーの「ウェビー・ピープルズ・ボイス・アワード」を受賞した。





物資調達と提供

ユニセフは子どもたちのための、また、緊急人道支援活動のための物資調達におけるリーダーである。2006年に、ユニセフは国連諸機関、一部のNGO、世界銀行、民間部門と協働し、合計約12億米ドル相当の物資を調達した。ユニセフはまた、ビタミンA、BP5（コンパクト高タンパク食品）、水と衛生関連の物資、そのほかの緊急支援物資など、およそ1,700万米ドル相当の物資による寄付も受け取った。

ユニセフは世界の子どもの40%にワクチンを供給し、49カ国に抗レトロウイルス薬を供給。また、蚊帳と子どものための治療的栄養補助食を購入するバイヤーとしては、引き続き世界最大の機関のひとつである。ユニセフは緊急事態の影響を最小限にとどめるため、60カ国で必要不可欠な物資を迅速に提供した。また、ユニセフは2006年、1,000万人を超える子どもたちが再び学校に戻れるよう教育資材を提供した。

ユニセフが購入した物資の多くは、予防接種用ワクチンとそれに関連する資材で占められた。その総額は5億6,400万米ドルにのぼり、4億9,500万米ドルがワクチン、4,800万米ドルが使いまわしのきかないAD注射器、2,100万米ドルがコールド・チェーン器材の調達に使われた。

経口ポリオ・ワクチンは、世界中のポリオ根絶キャンペーンをサポートするために、これまでで最多の23億回分を購入した。バングラデシュとナイジェリアのポリオ根絶キャンペーンだけでも、7,000万回分を超えるワクチンが必要とされていたのである。

マラリア対策のために、蚊帳の購入額が、やはり史上最高の1億2,500万米ドルに達した（2005年は8,400万米ドル）。数にして2,200万張が購入され、その90%以上が殺虫剤処理をした、殺虫効果が長期にわたって持続する蚊帳であった。ユニセフは2006年に、アルテミシニンを中心にした多剤併用療法用の医薬品約1,500万米ドル分を購入。680万米ドル相当の迅速型マラリア検査キットとの組み合わせで、ユニセフは子どもの死をもたらす恐ろしいマラリアとの闘いを続けることができたのである。

ユニセフは2006年、髄膜炎の流行が起きた際に迅速に対応できるよう、髄膜炎用ワクチンの調達と備蓄を行った。死をもたらすこのウイルス性の感染症が発生したとき、主にアフリカ西部と中央部で、350万人を超える子どもが髄膜炎の予防接種を受け、またおよそ600万人が黄熱病の予防接種を受けた。

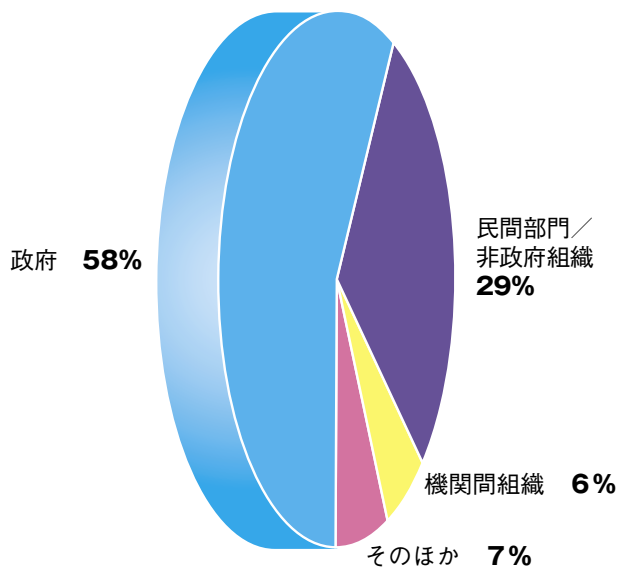
2006年に活躍した ユニセフ親善大使

収入*

ユニセフの収入はすべて任意拠出によるもので、「通常予算」と「その他の予算」に分類される。「通常予算」は、用途について制限がなく、ユニセフの執行理事会が承認するユニセフのカントリー・プログラム、事業管理費、および組織の管理・運営に使われる。「その他の予算」は用途が制限されており、カントリー・プログラムの中で執行理事会が承認する特定の目的のためにドナーが拠出したものである。「その他の予算」は、さらに「一般拠出」と「緊急拠出」とに分けられている。

ユニセフの2006年の総収入は27億8,100万米ドルであり、2005年の27億6,200万米ドルに比べて1%増加した。

ユニセフ収入の内訳（2006年）



合計：27億8,100万米ドル

2006年の「通常予算」の収入は30%増の10億5,600万米ドルとなり、「その他の予算」への拠出は12%減って17億2,500万米ドルとなった。したがって、「通常予算」が総収入に占める割合は、2005年の29%から、2006年には38%に増加した。2006年、「その他の予算」は総収入の62%を占め、2005年の71%に比べて減少している。

*図表の数値は四捨五入のため100%とならない場合がある。

ロード・リチャード・アッテンボロー（英国、1987年に任命）

アミターブ・バッチャン（インド、2005年）

デヴィッド・ベッカム（英国、2004年）

ハリー・ベラフォンテ（米国、1987年）

ジャッキー・チェン（中国特別行政区香港、2004年）

ジュディ・コリンズ（米国、1995年）

ミア・ファロー（米国、2000年）

ロジャー・フェデラー（スイス、2006年）

ダニー・グローバー（米国、2004年）

ウーピー・ゴールドバーグ（米国、2003年）

アンジェリーク・キジョー（ベナン、2002年）

ヨハン・オラフ・コス（ノルウェー、1994年）

黒柳徹子（日本、1984年）

フェミ・クティ（ナイジェリア、2002年）

レオン・ライ（中国特別行政区香港、1994年）

ラン・ラン（中国、2004年）

ジェシカ・ラング（米国、2003年）

リッキー・マーティン（プエルトリコ、米国、2003年）

シャキーラ・メバラク（コロンビア、2003年）

サー・ロジャー・ムーア（英国、1991年）

ナナ・ムスクーリ（ギリシャ、1993年）

ユッサー・ンドゥール（セネガル、1991年）

バネッサ・レッドグレイブ（英国、1995年）

セバスチャン・サルガド（ブラジル、2001年）

スーザン・サランドン（米国、1999年）

ベンデラ・トメセン（ノルウェー、1996年）

マキシム・ヴェンゲーロフ（ロシア連邦、1997年）

2006年に、ユニセフにさまざまな形で拠出を行った政府は104。前年より5政府少なかった。政府と機関間組織による拠出は17億9,200万米ドルとなり、2005年に比べて16%の増加となった。

政府拠出の中では米国が最大で、2億6,100万米ドルを拠出。政府間組織としての最大拠出は欧州委員会（EC）によるもので、7,700万米ドルにのぼった。

2004年末のインドネシア・スマトラ沖地震・津波、および2005年のパキスタン大地震の発生を受けて、2005年の民間部門からの緊急拠出は大幅に増えていた。この結果、2006年の民間部門からの収入（非政府組織からの収入を含む）は31%減り、7億9,900万米ドルとなった。「その他の予算（一般拠出）」の収入も減少したが、「通常予算」への拠出は2005年の2億8,900万米ドルから38%増加し、4億米ドルとなった。これは、募金活動の焦点

が、津波や地震といった緊急募金から通常の募金に戻ったためである。

民間部門からの拠出をもっとも多く集めているのがユニセフの国内委員会である。2006年、国内委員会の中で最大の拠出を行ったのは（財）日本ユニセフ協会（ユニセフ日本委員会）で、1億3,400万米ドルを拠出し、1億3,300万米ドルを拠出したドイツ国内委員会がこれにつづいた。

緊急拠出を除く、特定分野向け拠出は2005年に比べて40%増加した。「基礎教育とジェンダーの平等」がもっとも大きな割合を占め、9,800万米ドル（61%）であった。特定分野向け拠出としてはノルウェー政府が一番大きな拠出を行い、その額は8,000万米ドルを超えた。特定分野のうち拠出額にもっとも大きな増加が見られたのは「子どもの保護」で、2005年の約700万米ドルから2006年には2,600万米ドル近くなった。

特定分野向け拠出（2004-2006年）

（単位：百万米ドル）

	2004年	2005年	2006年
政策、アドボカシー、パートナーシップ ¹	-	-	7
基礎教育とジェンダーの平等 ²	61	89	98
子どもの生存と成長 ³	13	5	15
子どもの保護	10	7	26
HIV/エイズと子ども	5	8	17
乳幼児総合ケア ⁴	4	7	-
緊急人道支援	66	476	144

1 以前の中期事業計画（MTSP）の括りには含まれていない。

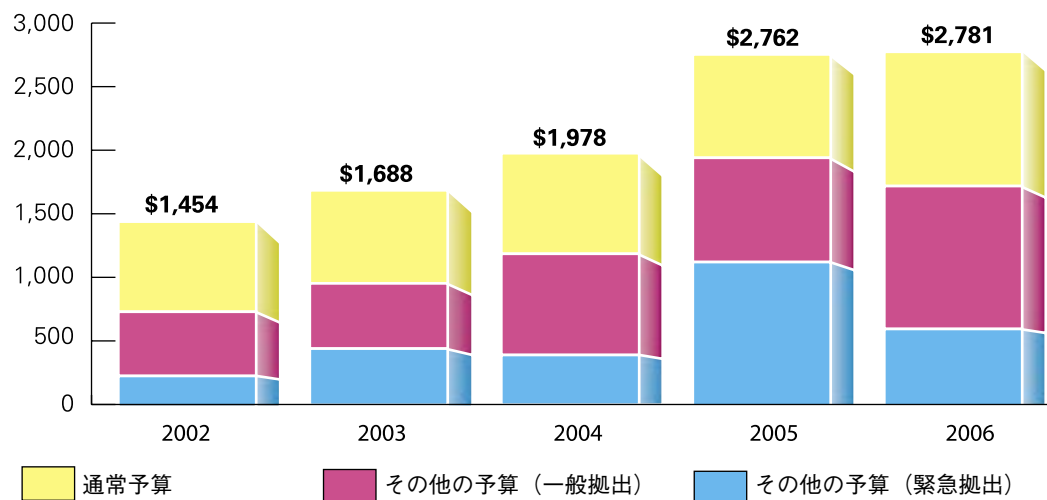
2 以前のMTSPの括りでは「女子教育」にあたる。

3 以前のMTSPの括りでは「予防接種プラス」にあたる。

4 現行のMTSPの括りにはない。

ユニセフの収入 (2002 - 2006年)

(単位：百万米ドル)



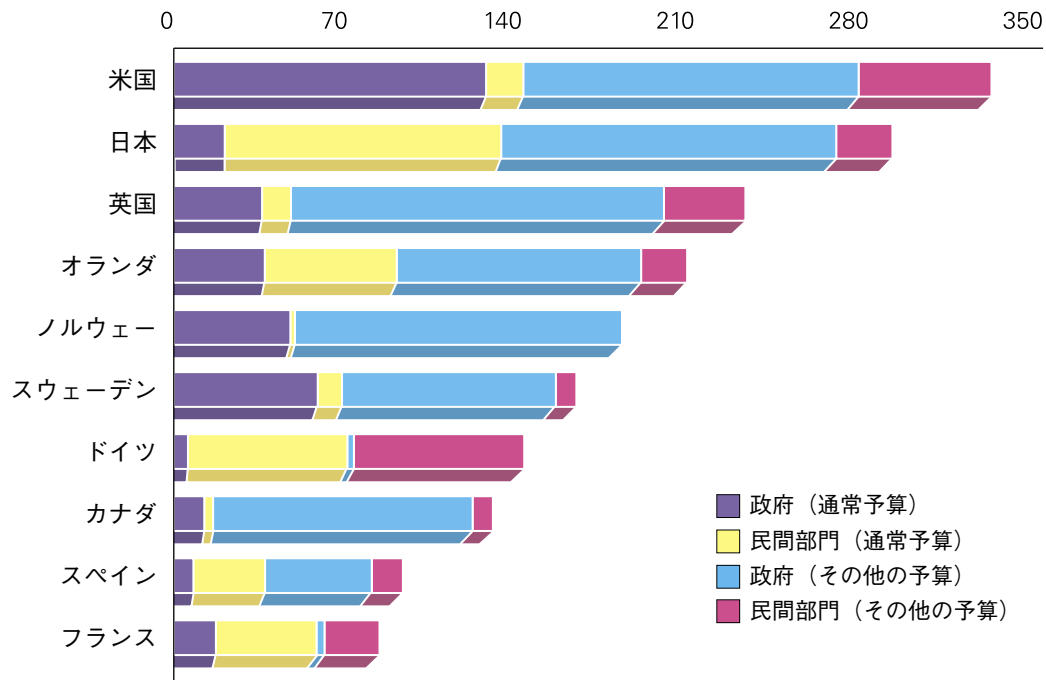
ユニセフ予算への拠出 上位20政府

(単位：1,000米ドル)

	通常予算	その他の予算		合 計
		(一般拠出)	(緊急拠出)	
1 米国	125,730	91,936	43,075	260,741
2 英国	35,547	124,707	25,443	185,698
3 ノルウェー	46,928	110,577	21,116	178,621
4 日本	20,500	100,451	34,448	155,400
5 スウェーデン	57,948	54,046	32,051	144,045
6 オランダ	36,632	64,137	34,257	135,026
7 カナダ	12,273	82,552	21,938	116,763
8 デンマーク	30,902	5,200	17,525	53,626
9 スペイン	7,895	29,575	13,402	50,872
10 オーストラリア	6,079	21,240	22,096	49,415
11 アイルランド	12,559	4,393	12,055	29,007
12 フィンランド	16,588	4,582	4,456	25,625
13 フランス	16,956	1,402	1,808	20,166
14 スイス	14,400	2,863	2,186	19,449
15 イタリア	-	8,798	9,164	17,962
16 ベルギー	3,628	5,813	2,582	12,023
17 ドイツ	5,702	-	2,643	8,345
18 ルクセンブルク	1,422	5,531	528	7,480
19 ニュージーランド	3,014	1,841	924	5,779
20 韓国	2,500	-	2,229	4,729

ユニセフ予算への拠出 上位10カ国（ドナー別、拠出先別）*

（単位：百万米ドル）



*各国の政府と民間部門（ユニセフ国内委員会を含む）からの拠出。政府間機関、非政府組織、機関間組織からの拠出は含まない。

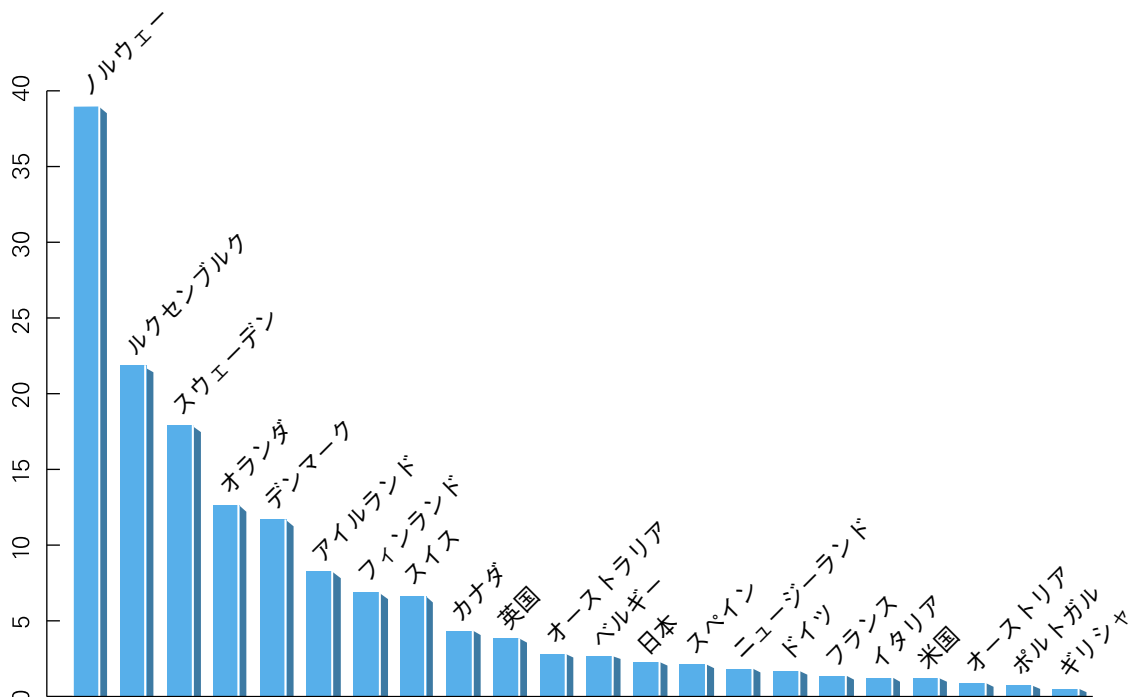
ユニセフ予算への拠出 上位20国内委員会

（単位：1,000米ドル）

	通常予算	その他の予算		合計
		（一般拠出）	（緊急拠出）	
1 日本	111,305	12,922	9,712	133,940
2 ドイツ	64,169	20,634	47,947	132,750
3 オランダ	53,132	12,964	5,564	71,660
4 米国	14,989	35,743	17,746	68,478
5 フランス	40,509	14,734	7,413	62,656
6 イタリア	33,418	10,197	10,593	54,207
7 英国	11,645	22,177	10,617	44,439
8 スペイン	28,845	9,227	3,298	41,371
9 スウェーデン	9,783	4,335	3,927	18,045
10 スイス	9,542	4,781	1,933	16,256
11 ベルギー	11,370	2,370	2,135	15,875
12 韓国	11,816	2,161	700	14,676
13 カナダ	3,544	4,155	4,014	11,713
14 フィンランド	7,603	2,179	757	10,539
15 香港（中国特別行政区）	6,758	1,401	2,168	10,328
16 デンマーク	7,104	1,480	1,264	9,848
17 オーストラリア	2,364	3,959	1,201	7,523
18 ポルトガル	5,149	802	992	6,943
19 ギリシャ	4,325	-	974	5,299
20 アイスランド	1,706	2,560	-	4,266

ユニセフへの1人あたりの拠出額*

経済協力開発機構（OECD）の開発援助委員会（DAC）のメンバー国
（単位：米ドル）



*各国の政府と非政府組織（NGO）、民間部門（ユニセフ国内委員会を含む）からの拠出を含む。
出典：人口（2005年）はOECD/DACによる。

支出

通常予算は、ユニセフが支援協力を実施している国ごとに配分されるが、その配分は、①その国の5歳未満児死亡率、②1人あたりの国民総所得（GNI）、③子どもの人口の3つの基準に基づく、執行理事会が合意した公式に従って決められている。

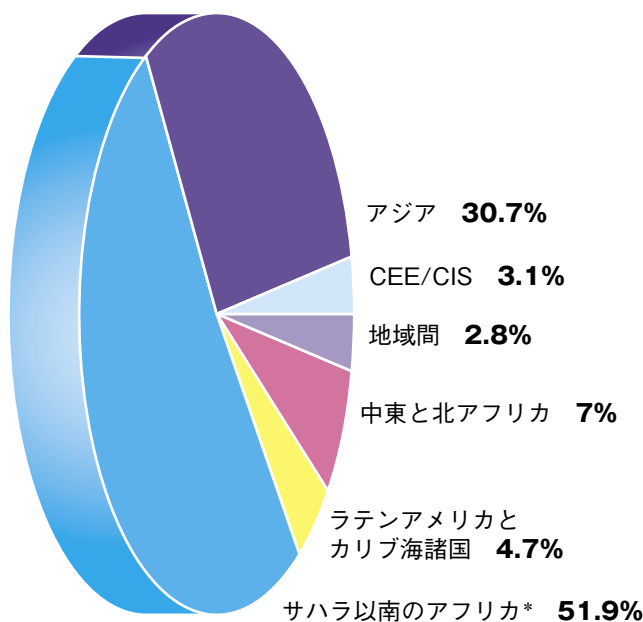
2006年の総支出は、2005年の21億9,700万米ドルから7%増加し、23億4,300万米ドルとなった（40ページの表参照）。プログラム支援費のための支出は1億5,300万米ドル（8%）増加し、21億1,900万米ドルとなった。事業管理費は1億4,200万米ドル、管理・運営費は7,600万米ドルとなり（ユニセフ本部が一括して負担した1,100万米ドルのセキュリティ対策費を含む）、これらの合計支出は前年に比べて3%減の2億1,800万米ドルとなった。

ユニセフの支出総計 (2006年)

(単位：百万米ドル)

	通常予算	その他の予算 (一般拠出)	その他の予算 (緊急拠出)	2005年 合計	2006年 合計
プログラム支援費	533	913	672	1,966	2,119
事業管理費	142	-	-	137	142
プログラム協力費総計	675	913	672	2,103	2,261
管理・運営	76	-	-	88	76
総支出 (損金、前期調整分を除く)	751	913	672	2,191	2,337
損金	1	3	3	6	7
総支出	752	916	675	2,197	2,343

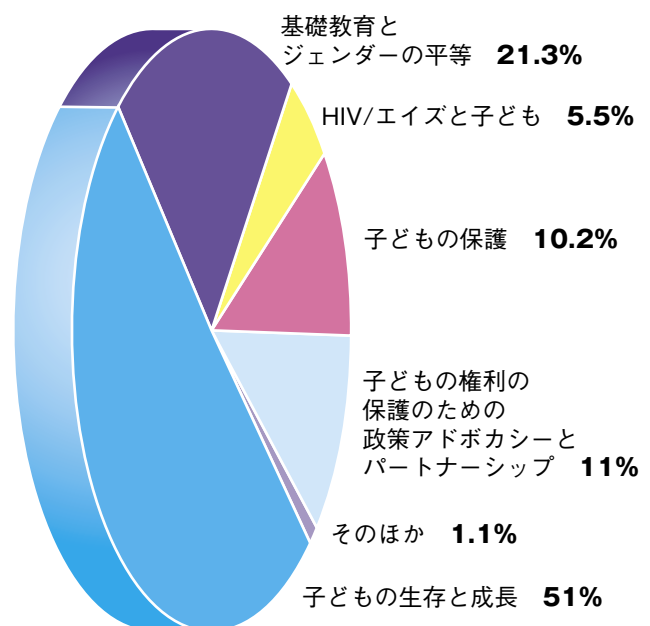
ユニセフ事業の地域別の 支出割合 (2006年)



総プログラム支援費：21億1,900万米ドル

* ジブチとスーダンのためのプログラム支援費はサハラ以南のアフリカに含まれる。

ユニセフ中期事業計画 (MTSP) 重点分野別の支出割合 (2006年)



総プログラム支援費：21億1,900万米ドル

グローバル・アライアンス（多国間にわたる企業協力）、および国別の協力企業 ——2006年に10万米ドル以上の規模で協力のあった企業

グローバル・アライアンス (多国間にわたる企業協力)		国	協力企業	国	協力企業	国	協力企業
Amway Europe Association of Tennis Professionals (ATP) Deutsche Post World Net and DHL Futbol Club Barcelona (FCB) FTSE H&M IKEA（日本法人 イケア・ジャパン株式会社） ING（日本法人 アイエヌジー生命保険株式会社） Procter & Gamble（日本法人プロクター・アンド・ギャンブル・ジャパン株式会社） Stora Enso The Walt Disney Company		フランス	Clairefontaine-Rhodia Ecureuil Gestion Fondation Orange Mediaprisme Papeteries Sill Pixmania Total S.A. Ubisoft Volvic	日本	生活協同組合ひろしま 生活協同組合コープかながわ 生活協同組合コープこうべ 生活協同組合コープさっぽろ 生活協同組合コープとうきょう ダノンウォーターズオブジャパン株式会社 エフコープ生活協同組合株式会社フジテレビジョン株式会社白元 本田技研工業株式会社 小林製菓株式会社 三ツ星ベルト株式会社 みやぎ生活協同組合 生活協同組合おかもとコープ 大阪いずみ市民生活協同組合 大阪北生活協同組合 生活協同組合さいたまコープ すかいらくグループ 株式会社シュガーレディ本社 三井住友カード株式会社 サンロードシティ藤田株式会社	英国	Barclays Bank PLC Eastman Kodak Charitable Trust Manchester United Foundation Ltd. (United for UNICEF) Pinnacle Vision and Revolver Entertainment Taylor Nelson Sofres plc The Pier (Retail) Ltd. Turner Broadcasting System Europe Limited United International Pictures
Check Out for Children™ (Starwood Hotels & Resorts Worldwide) ヨーロッパ、アフリカ、中東、アジア太平洋 Change for Good® (機内募金) Aer Lingus Alitalia American Airlines 全日本空輸株式会社 (ANA) Asiana British Airways Cathay Pacific Finnair 株式会社日本航空 (JAL) Qantas		ドイツ	E.ON AG KG Thor Grundvermögen GmbH & Co. LEONI AG Montblanc real.-SB-Warenhaus GmbH Renault Trucks Deutschland GmbH RWE AG SNT Multiconnect GmbH & Co. KG T-Mobile International AG & Co. KG	ケニア	The Coca-Cola Africa Foundation Nakumatt Holdings Limited	米国	Accenture BD (Becton, Dickinson and Company) Cisco Systems, Inc. Citigroup Foundation Exxon Mobil Corporation GE Foundation Gucci America, Inc. InterContinental Hotels Group Johnson & Johnson MasterCard Worldwide Microsoft Corporation Motorola Foundation Norseland, Inc. Occidental Petroleum Corporation Pier 1 Imports, Inc. RealNetworks, Inc. Harlem Globetrotters International, Inc. The J.P. Morgan Chase Foundation The Prudential Foundation The Quiznos Master LLC The UPS Foundation
		ギリシャ	Diners Club	ルクセンブルク	Cactus S.A.		
		香港（中国特別行政区）	McDonald's Restaurants (Hong Kong) Ltd. STAR Television Entertainment Limited Yau Gwat Hei Group	オランダ	Feyenoord Rotterdam N.V. Technische Unie B.V. Nationale Postcode Loterij N.V. TNT N.V.		
		インドネシア	ABN AMRO Foundation Bank Central Asia (BCA) ExxonMobil Oil Indonesia, Inc.	ニュージーランド	Vodafone New Zealand Foundation		
		イタリア	Agos Itafinco S.p.A. Calendario della Polizia Confesercenti Eni S.p.A. Esselunga S.p.A. Industrie Cartarie Tronchetti S.p.A. INTERSPORT International Corporation	ナイジェリア	Unilever Nigeria PLC		
		日本	イオン B-R サーティワンアイスクリーム株式会社 生活協同組合ちばコープ 株式会社サークルKサンクス	ポルトガル	Companhia de Seguros Allianz Portugal S.A.		
				ルーマニア	Maersk Romania S.C. Petrom S.A.		
				ロシア連邦	KMB-BANK		
				スウェーデン	Elite Hotels of Sweden		
				スイス	F. Hoffmann-La Roche Ltd. Schindler Aufzüge AG		
		オーストラリア	Vodafone ATH Fiji Foundation Vodafone Australia Foundation				
		オーストリア	OMV Aktiengesellschaft				
		中国	AUDI AG (Volkswagen Beijing Office)				
		クロアチア	T-Hrvatski Telekom Zagrebačka banka				
		エジプト	EFG-Hermes				
		フランス	Association des Professionnels du Jouet Calèche Cémoi Chèque du Don				

カントリー・プログラム 通常予算による事業

ユニセフのカントリー・プログラムは複数年度分については執行理事会により承認され、ユニセフの通常予算によってまかなわれる。その額は下記に示された通りである。ユニセフは、人道的な危機が起きた場合などは、「その他の予算」で補充する。(単位: 米ドル)

アフガニスタン*		エクアドル		メキシコ**		シエラレオネ*	
2006-2008	\$43,106,000	2004-2008	\$3,912,000	2007	\$628,000	2004-2007	\$18,330,750
アルバニア		エジプト**		モルドバ**		ソマリア*	
2006-2010	\$3,375,000	2007-2011	\$13,195,000	2007-2011	\$3,595,000	2004-2008	\$26,930,000
アルジェリア*		エルサルバドル**		モンゴル**		南アフリカ**	
2007-2011	\$5,410,000	2007-2011	\$3,480,000	2007-2011	\$4,535,000	2007-2010	\$3,988,000
アンゴラ		赤道ギニア**		モンテネグロ4**		スリランカ**	
2005-2008	\$22,584,000	2007	\$736,000	2007-2009	\$1,803,000	2007	\$800,000
アルゼンチン		エリトリア**		モロッコ**		スーダン*	
2005-2009	\$3,000,000	2007-2011	\$8,925,000	2007-2011	\$6,700,000	2007	\$6,169,000
アルメニア		エチオピア**		モザンビーク**		スワジランド	
2005-2009	\$3,405,000	2007-2011	\$119,750,000	2007-2009	\$22,653,000	2006-2010	\$3,755,000
アゼルバイジャン		ガボン**		ミャンマー		シリア**	
2005-2009	\$4,760,000	2007-2011	\$3,075,000	2006-2010	\$41,130,000	2007-2011	\$4,605,000
バングラデシュ		ガンビア**		ナミビア		タジキスタン*	
2006-2010	\$60,490,000	2007-2011	\$4,870,000	2006-2010	\$3,335,000	2005-2009	\$6,597,000
ベラルーシ		グルジア		ネパール**		タンザニア**	
2006-2010	\$3,260,000	2006-2010	\$3,370,000	2007	\$6,738,000	2007-2011	\$46,932,000
ベリーズ**		ガーナ		ニカラグア**		タイ**	
2007-2011	\$3,060,000	2006-2010	\$18,600,000	2007	\$862,000	2007-2011	\$5,000,000
ベナン*		グアテマラ*		ニジェール*		旧ユーゴスラビア・マケドニア	
2004-2008	\$12,107,000	2006-2008	\$3,648,000	2004-2007	\$40,187,745	2005-2009	\$3,060,000
ブータン**		ギニア**		ナイジェリア*		東ティモール*	
2007	\$966,000	2007-2011	\$17,000,000	2002-2007	\$140,255,782	2006-2010	\$2,325,000
ボリビア*		ギニアビサウ*		パレスチナ自治区²		トーゴ**	
2003-2007	\$6,137,604	2003-2007	\$7,010,000	2006-2007	\$4,000,000	2007	\$3,210,000
ボスニア・ヘルツェゴビナ		ガイアナ		太平洋諸国³		チュニジア**	
2005-2008	\$2,468,000	2006-2010	\$3,345,000	2003-2007	\$14,737,596	2007	\$3,320,000
ボツワナ*		ハイチ**		パキスタン		トルコ	
2003-2007	\$3,204,949	2007	\$3,024,000	2004-2008	\$61,616,000	2006-2010	\$5,045,000
ブラジル**		ホンジュラス**		パナマ**		トルクメニスタン	
2007-2011	\$4,620,000	2007-2011	\$4,495,000	2007-2011	\$2,000,000	2005-2009	\$4,680,000
ブルガリア		インド*		バブア・ニューギニア*		ウガンダ	
2006-2009	\$2,464,000	2003-2007	\$155,423,634	2003-2007	\$6,363,332	2006-2010	\$42,880,000
ブルキナファソ		インドネシア		パラグアイ**		ウクライナ	
2006-2010	\$33,745,000	2006-2010	\$26,500,000	2007-2011	\$3,730,000	2006-2010	\$4,775,000
ブルンジ*		イラク**		ペルー		ウルグアイ	
2005-2007	\$15,869,392	2007-2010	\$8,436,000	2006-2010	\$4,500,000	2005-2009	\$2,000,000
カンボジア		イラン		フィリピン		ウズベキスタン	
2006-2010	\$23,550,000	2005-2009	\$7,880,000	2005-2009	\$11,570,000	2005-2009	\$9,271,000
カメルーン*		ジャマイカ**		ルーマニア		ベネズエラ	
2003-2007	\$14,378,708	2007-2011	\$3,165,000	2005-2009	\$3,385,000	2002-2007	\$2,935,000
カボヴェルデ		ヨルダン*		ロシア連邦		ベトナム	
2006-2010	\$3,300,000	2003-2007	\$3,405,000	2006-2010	\$4,805,000	2006-2010	\$20,000,000
中央アフリカ共和国**		カザフスタン		ルワンダ*		イエメン**	
2007-2011	\$11,565,000	2005-2009	\$4,920,000	2007	\$7,875,000	2007-2010	\$24,035,000
チャド		ケニア		サントメプリンシペ**		ザンビア**	
2006-2010	\$18,445,000	2004-2008	\$24,659,000	2007-2011	\$3,300,000	2007-2010	\$20,048,000
チリ		朝鮮民主主義人民共和国**		セネガル**		ジンバブエ*	
2005-2009	\$900,000	2007-2009	\$3,648,000	2007-2011	\$15,825,000	2007-2011	\$11,115,000
中国		キルギス		セルビア・モンテネグロ⁵			
2006-2010	\$61,035,000	2005-2010	\$5,562,000	2005-2009	\$3,325,000		
コロンビア*		ラオス**					
2002-2007	\$5,241,456	2007-2011	\$8,935,000				
コモロ*		レバノン**					
2003-2007	\$3,690,000	2007	\$616,000				
コンゴ		レソト*					
2004-2008	\$4,879,000	2002-2007	\$5,914,801				
コンゴ民主共和国*		リベリア**					
2006-2007	\$65,075,000	2007	\$3,770,000				
コスタリカ**		マダガスカル					
2007	\$601,000	2006-2009	\$26,241,000				
コートジボワール*		マラウイ**					
2003-2007	\$19,933,238	2007	\$7,536,000				
キューバ**		マレーシア					
2007	\$632,000	2005-2007	\$1,500,000				
ジブチ*		モルディブ					
2003-2007	\$3,876,517	2003-2007	\$3,378,887				
ドミニカ共和国**		マリ*					
2007-2011	\$3,505,000	2003-2007	\$37,840,758				
東カリブ海諸国¹		モリタニア*					
2003-2007	\$9,400,000	2003-2008	\$7,921,000				

2006年にユニセフは155の国、地域、領土で事業活動に協力した。内訳はサハラ以南の 아프리카が44（東部・南部アフリカ地域事務所と西部・中部アフリカ地域事務所）、米州とカリブ海諸国地域が35（米州・カリブ海諸国地域事務所）、アジアが35（東アジア太平洋地域事務所と南アジア地域事務所）、中東と北アフリカが20（中東・北アフリカ地域事務所）、中部・東部ヨーロッパ、独立国家共同体が21（同地域事務所）となっている。

* ユニセフの執行理事会が承認したあとで追加して配分された通常予算を含む。

** 2007年1月に始まったカントリー・プログラムで、2006年に執行理事会で承認されたもの。

1 アンティグアバーブーダ、バルバドス、英領バーズン諸島、ドミニカ、グレナダ、セントセバスチアン、セントクリストファー・ネイビス、セントルシア、セントビンセント・グレナディーン、スリナム、トリニダード・トバゴ、タークス・カイコス諸島を含む。

2 2006-2007年、次の地域でパレスチナの女性と子どもを支援：パレスチナ自治区（\$2,100,000）、レバノン（\$900,000）、ヨルダン（\$500,000）、シリア（\$500,000）。

3 クック諸島、フィジー、キリバス、マーシャル諸島、ミクロネシア（連邦）、ナウル、ニウエ、パラオ、サモア、ソロモン諸島、トケラウ、トンガ、ツバル、バヌアツを含む。

4 2006年6月3日、モンテネグロはセルビアからの独立を宣言し、2006年6月28日、国連加盟国として承認された。

5 セルビア・モンテネグロ（モンテネグロの2007～2009年カントリー・プログラムが、ユニセフ執行理事会において承認される前の段階）には、コンボが含まれていた。現在、コンボでのプログラムは国連の管轄下にある（\$750,000）。

ユニセフの収入：政府と民間の拠出額、2006年¹

国、地域、領土	政府拠出額		民間部門拠出額				合計
			ユニセフ国内委員会		その他		
	通常予算	その他の予算 ²	通常予算 ³	その他の予算 ²	通常予算 ³	その他の予算 ²	
アルバニア	1,000	-	-	-	-	16,058	17,058
アルジェリア	24,000	-	-	-	-	15,604	39,604
アンドラ	38,160	215,260	187,608	523,534	-	-	964,561
アルゼンチン	-	-	-	-	141,500	2,887,801	3,029,301
アルメニア	3,500	-	-	-	-	-	3,500
オーストラリア	6,079,040	43,335,634	2,363,621	5,159,797	-	-	56,938,093
オーストリア	1,466,052	1,706,586	3,072,965	1,016,731	-	-	7,262,334
アゼルバイジャン	8,543	207,632	-	-	-	-	216,175
バーレーン	-	1,000,000	-	-	-	-	1,000,000
バングラデシュ	34,500	-	-	-	-	14,635	49,135
バルバドス	4,000	-	-	-	-	-	4,000
ベラルーシ	10,000	-	-	-	-	-	10,000
ベルギー	3,627,570	8,394,986	11,369,885	4,504,794	-	-	27,897,235
ベリーズ	50,000	-	-	-	-	-	50,000
ブータン	14,700	-	-	-	-	-	14,700
ボリビア	-	-	-	-	-	59,850	59,850
ボツワナ	-	-	-	-	-	243,491	243,491
ブラジル	-	99,745	-	-	1,165,831	5,380,306	6,645,882
ブルガリア	3,500	-	-	-	-	-	3,500
ブルキナファソ	8,850	-	-	-	-	9,323	18,173
ブルンジ	1,000	-	-	-	-	-	1,000
カメルーン	-	-	-	-	-	55,302	55,302
カナダ	12,272,715	104,490,342	3,544,109	8,168,611	-	-	128,475,777
チリ	77,000	83,847	-	-	89,480	831,029	1,081,356
中国	1,216,508	-	-	-	181,919	1,388,889	2,787,315
コロンビア	432,007	213,950	-	-	443,764	2,024,559	3,114,279
コスタリカ	26,541	-	-	-	-	-	26,541
コートジボワール	-	-	-	-	-	48,416	48,416
クロアチア	21,000	-	-	-	542,076	669,339	1,232,414
キプロス	22,890	-	-	-	729,893	-	752,783
チェコ	221,396	255,921	1,573,000	340,776	-	-	2,391,092
デンマーク	30,901,500	22,724,492	7,103,980	2,744,019	-	-	63,473,991
ジブチ	1,000	-	-	-	-	-	1,000
ドミニカ共和国	-	-	-	-	79,033	21,395	100,429
エクアドル	-	-	-	-	182,125	1,121,898	1,304,023
エジプト	-	-	-	-	-	220,974	220,974
エストニア	22,690	66,117	33,856	17,639	-	-	140,301
エチオピア	49,712	-	-	-	-	-	49,712
フィジー	-	65,000	-	-	-	-	65,000
フィンランド	16,587,620	9,037,299	7,603,463	2,935,751	-	-	36,164,132
フランス	16,956,006	3,210,020	40,508,570	22,147,762	-	-	82,822,358
ガボン	-	92,000	-	-	-	447,247	539,247
グルジア	1,999	-	-	-	-	-	1,999
ドイツ	5,701,797	2,643,145	64,168,661	68,580,980	-	-	141,094,583
ガーナ	20,000	-	-	-	-	-	20,000
ジブラルタル	-	-	-	-	26,797	-	26,797
ギリシャ	300,000	77,642	4,324,583	974,250	-	-	5,676,475
ギニア	-	550,000	-	-	-	-	550,000
ギニアビサウ	-	50,093	-	-	-	-	50,093
ガイアナ	21,128	-	-	-	-	-	21,128
ホンジュラス	-	200,000	-	-	-	-	200,000
香港（中国特別行政区）	-	-	6,758,271	3,569,496	-	-	10,327,767
ハンガリー	24,967	-	564,059	405,461	-	-	994,487
アイスランド	292,937	310,084	1,706,368	2,559,599	-	-	4,868,988
インド	844,444	1,852,428	-	-	(1,049)	805,688	3,501,512
インドネシア	100,000	1,224,489	-	-	247,387	1,440,677	3,012,553
イラン	53,500	-	-	-	250,785	97,406	401,691
アイルランド	12,559,198	16,447,939	2,337,298	1,695,798	-	-	33,040,233
イスラエル	60,000	-	6,550	10,000	-	-	76,550
イタリア	-	17,961,857	33,417,868	20,789,538	-	-	72,169,263
ジャマイカ	80,704	-	-	-	-	-	80,704
日本	20,500,000	134,899,659	111,305,207	22,634,310	-	-	289,339,175
ケニア	-	-	-	-	22,045	623,904	645,948
韓国	2,500,000	2,228,578	11,815,638	2,860,779	-	-	19,404,995
クウェート	200,000	-	-	-	-	-	200,000
ラオス	5,350	-	-	-	-	200	5,550

ユニセフの収入：政府と民間の拠出額、2006年¹（つづき）

国、地域、領土	政府拠出額		民間部門拠出額				合計
			ユニセフ国内委員会		その他		
	通常予算	その他の予算 ²	通常予算 ³	その他の予算 ²	通常予算 ³	その他の予算 ²	
ラトビア	-	-	(77)	3,139	-	-	3,062
レバノン	-	-	-	-	21,742	105,000	126,742
レソト	66	-	-	-	-	-	66
リヒテンシュタイン	16,260	75,573	-	-	-	-	91,833
リトアニア	-	-	4,479	42,274	-	-	46,753
ルクセンブルク	1,421,796	6,058,534	1,454,516	900,767	-	-	9,835,613
マダガスカル	1,000	-	-	-	-	19,015	20,015
マレーシア	-	-	-	-	-	92,466	92,466
マリ	18,400	-	-	-	-	-	18,400
マルタ	-	-	-	-	221	-	221
モーリシャス	9,621	-	-	-	-	-	9,621
メキシコ	214,000	-	-	-	767,394	3,621,137	4,602,531
モナコ	30,000	35,000	-	-	65,120	-	130,120
モンゴル	-	508,978	-	-	-	10,000	518,978
モロッコ	83,909	-	-	-	125,433	20,472	229,815
モザンビーク	2,000	-	-	-	-	-	2,000
ミャンマー	2,732	-	-	-	-	-	2,732
ナミビア	-	-	-	-	-	1,052	1,052
ネパール	15,000	-	-	-	-	-	15,000
オランダ	36,632,475	98,393,664	53,132,333	18,528,071	-	-	206,686,543
ニュージーランド	3,013,692	2,764,740	790,908	951,135	-	-	7,520,475
ニカラグア	6,000	-	-	-	-	1,575	7,575
ナイジェリア	-	-	-	-	845,130	290,329	1,135,459
ノルウェー	46,928,250	131,692,816	1,838,862	108,488	-	-	180,568,416
オマーン	-	500,973	-	-	-	118,172	619,146
パキスタン	137,790	-	-	-	-	27,004	164,794
パナマ	24,075	300,000	-	-	64,776	55,539	444,391
パラグアイ	-	-	-	-	-	9,382	9,382
ペルー	-	-	-	-	230,278	153,475	383,752
フィリピン	49,614	-	-	-	114,684	891,257	1,055,555
ポーランド	100,000	-	112,170	828,163	-	-	1,040,333
ポルトガル	200,000	477,814	5,148,865	1,793,678	-	-	7,620,357
カタール	50,000	500,000	-	-	-	-	550,000
ルーマニア	15,564	-	-	-	-	777,023	792,587
ロシア連邦	1,000,000	-	-	-	-	612,398	1,612,398
サンマリノ	-	10,000	13,024	65,315	-	-	88,339
サウジアラビア	-	475,000	-	-	-	2,773,809	3,248,809
セネガル	-	-	-	-	113,965	-	113,965
セルビア*	-	-	-	-	295,145	149,421	444,566
シエラレオネ	-	801,544	-	-	-	-	801,544
シンガポール	50,000	50,000	-	-	1,690	-	101,690
スロバキア	11,848	-	71,664	121,307	-	-	204,819
スロベニア	25,000	52,977	1,599,534	869,889	-	-	2,547,400
南アフリカ	32,064	208,417	-	-	-	32,473	272,954
スペイン	7,894,740	42,976,793	28,845,376	12,525,138	-	-	92,242,048
スリランカ	30,950	-	-	-	-	-	30,950
スウェーデン	57,948,000	86,096,671	9,782,798	8,261,912	-	-	162,089,381
スイス	14,400,000	5,048,671	9,542,139	6,714,187	-	-	35,704,996
シリア	-	-	-	-	-	8,207	8,207
タイ	177,814	-	-	-	237,603	2,614,236	3,029,653
旧ユーゴスラビア・マケドニア	6,000	-	-	-	-	-	6,000
トリニダードトバゴ	10,700	-	-	-	-	-	10,700
チュニジア	39,706	-	-	-	108,779	7,101	155,586
トルコ	120,000	100,000	448,293	626,127	-	-	1,294,419
アラブ首長国連邦	100,000	-	-	-	79,724	-	179,724
英国	35,547,480	150,150,699	11,644,561	32,794,019	-	-	230,136,759
米国	125,730,000	135,010,890	14,988,858	53,489,458	-	-	329,219,205
ウルグアイ	-	-	-	-	97,599	295,978	393,577
ウズベキスタン	835	-	-	-	-	-	835
ベネズエラ	94,008	-	-	-	632,563	1,036,020	1,762,591
ベトナム	13,709	-	-	-	-	-	13,709
イエメン	10,000	-	-	-	-	-	10,000
その他 ⁴	-	-	-	-	1,020,269	-	1,020,269
前年との調整 ⁵	55,402	(11,813,515)	7,394,040	(7,468,178)	-	-	(11,832,251)
小計	465,719,523	1,024,120,980	460,577,902	302,794,513	8,923,701	32,146,531	2,294,283,149

ユニセフの収入：政府と民間の拠出額、2006年¹（つつき）

国、地域、領土	政府拠出額		民間部門拠出額				合計
			ユニセフ国内委員会		その他		
	通常予算	その他の予算 ²	通常予算 ³	その他の予算 ²	通常予算 ³	その他の予算 ²	
政府間機関							
アフリカ開発銀行	-	500,000	-	-	-	-	500,000
国連開発機関アラブ湾岸プログラム（AGFUND）	-	200,000	-	-	-	-	200,000
欧州評議会開発銀行	-	90,000	-	-	-	-	90,000
欧州委員会人道援助局（ECHO）	-	35,948,873	-	-	-	-	35,948,873
欧州委員会	-	77,021,382	-	-	-	-	77,021,382
OPEC 基金	-	2,100,000	-	-	-	-	2,100,000
欧州安全保障協力機構（OSCE）	-	6,000	-	-	-	-	6,000
前年との調整 ⁵	-	7,750,388	-	-	-	-	7,750,388
小計	-	123,616,643	-	-	-	-	123,616,643
非政府機関							
ベルナルド・ファンレール財団	-	-	-	-	-	27,219	27,219
コンラッド・N・ヒルトン財団	-	-	-	-	-	1,445,500	1,445,500
栄養改善のための世界同盟（GAIN）	-	-	-	-	-	898,326	898,326
微量栄養素イニシアティブ	-	-	-	-	-	11,527,039	11,527,039
ロータリー・インターナショナル	-	-	-	-	-	4,322,500	4,322,500
黒柳徹子（日本）	-	-	-	-	431,000	431,000	862,000
GAVI同盟	-	-	-	-	-	1,383,336	1,383,336
世界エイズ・結核・マラリア対策基金（世界基金）（スイス）	-	-	-	-	-	11,994,102	11,994,102
国連財団	-	-	-	-	-	30,733,649	30,733,649
その他 ⁶	-	-	-	-	10,443	1,767,988	1,778,431
前年との調整 ⁵	-	-	-	-	-	(483,803)	(483,803)
小計	-	-	-	-	441,443	64,046,857	64,488,300
機関間組織							
国連エイズ合同計画（UNAIDS）	-	-	-	-	-	4,190,025	4,190,025
国連開発グループ事務所（UNDGO）	-	-	-	-	-	31,685,086	31,685,086
国連開発計画（UNDP）	-	-	-	-	-	63,631,227	63,631,227
国連難民高等弁務官事務所（UNHCR）	-	-	-	-	-	250,000	250,000
国連合同プログラム	-	-	-	-	-	1,120,976	1,120,976
国連人道問題調整事務所（UNOCHA）	-	-	-	-	-	56,956,541	56,956,541
国連人口基金（UNFPA）	-	-	-	-	-	3,535,491	3,535,491
国連人間の安全保障基金（UNTFHS）	-	-	-	-	-	4,689,383	4,689,383
世界銀行	-	-	-	-	-	5,366,833	5,366,833
世界食糧計画（WFP）	-	-	-	-	-	51,347	51,347
世界保健機関（WHO）	-	-	-	-	-	7,063,764	7,063,764
前年との調整 ⁵	-	-	-	-	-	(442,496)	(442,496)
小計	-	-	-	-	-	178,098,178	178,098,178
その他の収入	-	-	-	-	-	-	190,010,178
ユニセフ製品の配送、その他の経費 ⁷	-	-	-	-	-	-	(69,554,353)
総拠出額	-	-	-	-	-	-	2,780,942,095
2年度にわたる事業の支援経費	-	-	-	-	-	-	(13,092,576)
総計	-	-	-	-	-	-	2,767,849,519 ⁹

1 単位はすべて米ドル。値は四捨五入した。

2 緊急事業資金を含む。

3 民間担当部門（PSD）の収入を含む。

4 その他の収入は、主にソースが個別に識別されていない民間部門からの収入から成る。

5 前年とそれ以前の収入に対する返金・調整を含む。

6 ソースが個別に識別されていない、非政府組織からのその他の収入。

7 民間担当部門が負担したユニセフ製品の配送その他の運営費。販売委託者に支払われたコミッションを除く。

8 支援予算の為替費用関連の調整後の2006年の収入は27億6,800万米ドルとなる。

*2006年6月3日、モンテネグロはセルビアからの独立を宣言し、2006年6月28日に国連の加盟国として承認された。独立後、両国の収入は、2006年12月までユニセフのベルグラード事務所で取り扱った。

写真クレジット

表紙 ©UNICEF/HQ06-2587/Michael Kamber

目次 ©UNICEF/HQ06-2131/Susan Markisz (写真に映っている大陸別テーマのデザイン: Keith Godard of StudioWorks, NewYork)

目次の次のページ©UNICEF/HQ06-2417/Susan Markisz

P.1 ©UNICEF Russian Federation/2006/Alena Svirid

P.2-3 ©UNICEF/HQ06-0162/Michael Kamber

P.3 ©UNICEF/HQ06-2398/Susan Markisz

P.4 ©UNICEF/HQ06-0134/Tom Pietrasik

P.6 ©UNICEF/HQ06-0175/Michael Kamber

P.7 ©UNICEF/HQ06-1870/Robert Few

P.8 ©UNICEF/HQ06-1983/Josh Estey

P.9 ©UNICEF/HQ06-0423/Giacomo Pirozzi

P.10-11 ©UNICEF/HQ06-2045/Pablo Bartholomew

P.11 ©UNICEF/HQ06-0780/Shehzad Noorani

P.13 ©UNICEF/HQ06-0428/Giacomo Pirozzi

P.15 ©UNICEF

P.17 ©UNICEF/HQ06-1348/Claudio Versiani

P.18 ©UNICEF/HQ06-2055/Pablo Bartholomew

P.20-21 ©UNICEF/HQ06-1338/Claudio Versiani

P.21 ©UNICEF/HQ06-0450/Giacomo Pirozzi

P.22 ©UNICEF/HQ06-1219/Susan Markisz

P.23 'United for UNICEF', Manchester United-UNICEF partnership logo

P.24 ©UNICEF/HQ06-0842/Tony Figueira

P.25 ©UNICEF/HQ06-0506/Indrias Getachew

P.27 ©UNICEF/HQ06-0126/Li Mingfang

P.28 ©UNICEF/HQ05-1352/Malvina Bezhaeva

P.30-31 ©UNICEF/HQ06-1067/Kate Brooks

P.31 ©UNICEF/HQ06-1378/Giacomo Pirozzi

P.32 ©UNICEF/HQ06-1152/Walid Dukmak

P.33 ©UNICEF

P.34 ©UNICEF/HQ06-0465/Mariella Furrer